おこづかい帳をつけてお金の使い方を学ぼう！

≪目標≫

　・「おこづかいちょう」を使って、おこづかいを管理することができる。

　・お金の使い方、物や金銭の大切さに気づく。

≪展開≫

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **時間** | **学習活動** | **資料** |
| 5  20  10  5  5 | 1. **先月のおこづかいの使い方を振り返る。**   （問）先月、どんなものを買いましたか？   1. **本時のめあてを確認する。**   学習課題：  上手にお金を管理する方法を身に付けよう   1. **おこづかい帳の書き方を振り返り、使い方を身に付ける。**   「**高校生になって買いたいものをおこづかい帳につけてみよう！**」  （１）「おこづかいちょう」を受け取り、氏名を記入する。  （２）自分が高校に入学して、**買いたいもの、買う必要があるもの**を「おこづ  かいちょう」の“**何に使った**（何でもらった）”の欄に書き出す。  （３）所持金が30,000円であることを伝える。“月のはじめに持っている　　おかね”に30,000円と記入する。  （４）買ったものの合計が30,000円を超えている場合は、必要がないと思うものを~~横線~~で消して、収支がマイナスにならないように調整する。   1. **動画を視聴してお金の使い方について学ぶ。**   **5．「おこづかいちょう」に記入した支出が「ニーズ」なのか「ウォンツ」なのか、「消費・投資・浪費」か選ぶ。（動画を踏まえて）**  **6．生活班の中で、自分の書いた「おこづかいちょう」を見せ合う。**  **7．この活動を通して気づいた“お金の使い方”を班ごとに発表する。** | おこづかい　ちょう  動画「おかねをステキに使うのだ」 |